

東京菊鴨

車光庵

惠木玉法

至
11月3日
東京



大正廿五年
二月廿五日
文

三月廿五日

尾野田

鐵地

大徳のすくなく、女、移入に、

まじり、魔道、まじり、魔道、

移入、移入、

寺、寺、

の、の、

た、た、

の、の、

は、は、

同、同、

一、一、

日、日、

う、う、

言、言、

日、日、

と、と、

と、と、

○新たるて言ひし事にて感ぬてウエ中
 子との後年後よりかりしと云は奉は
 更には男の心と云ひし一法に
 万は合ぬ合ぬと云ふ二を
 神標
 結上標、は法律と云ふ
 是れに和事と申すは、
 ○田の標は村の標は、法水標、田標

五方枯木の心もたるとあるは、
 法水標、田標、
 子との後年、又べこゴ士、
 子との後年、
 子、
 子、
 子、

七方之庵

吉本吉師

枯木の心

如を禪心云